

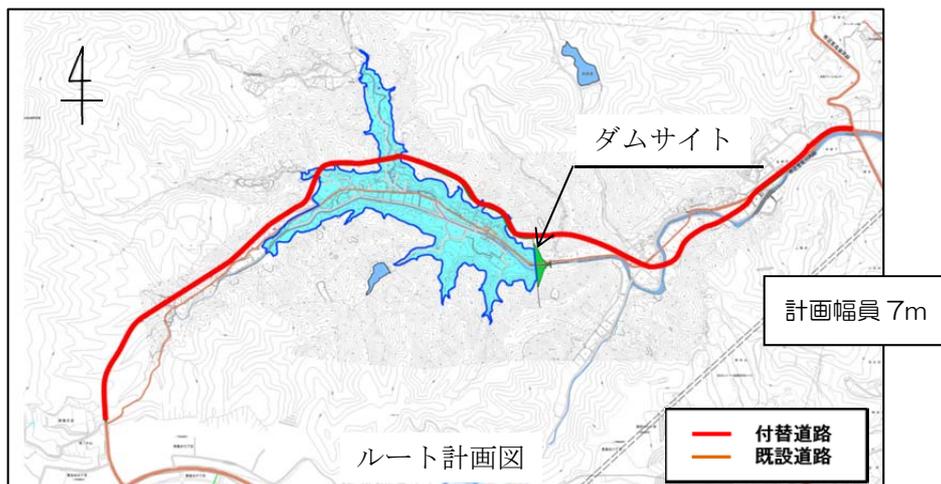
# 川内沢ダム通信 第4号

平成 28 年 2 月 15 日  
発行 宮城県河川課

## ダムに伴う付替道路のルート計画が決定しました

川内沢ダムでは、平成 27 年 7 月 14 日にダムの位置及びダム型式が確定したことで、建設後の貯水池等の影響により付替えが必要となる市道笠島川内線のルートを検討して参りました。この道路は、周辺住民の生活道路であるほか、周辺田畑及び山林等の管理、五社山や愛島台団地への連絡路等の機能を有しており、ダム建設後も残存するそれらの機能を確保するため、付替えの検討が必要となるものです。

ルート計画の立案に際し、道路管理者である名取市や、国との協議を進めた結果、地形的にダム建設予定地の南側の山地の方が比較的急峻で険しい一方、北側であれば道路が南向き斜面となり日当たりがよいこと等から、北側を通るルートが最も経済的で走行性もよいと判断され、平成 28 年 1 月にルート計画を決定し、今後はその計画に基づいた、より詳細な道路計画や橋梁部の検討を行うため、引き続き調査・設計を行って参ります。



## 川内沢川の改修に関する要望を受けました

平成 28 年 2 月 9 日、「増田川・川内沢川総合改修整備促進協力会」役員の皆様が宮城県庁を訪ねられ、会長である佐々木一十郎名取市長から、川内沢川中流域及びダムの早期整備と、河道内に堆積した土砂撤去などの適切な河川管理の実施について、要望を受けました。

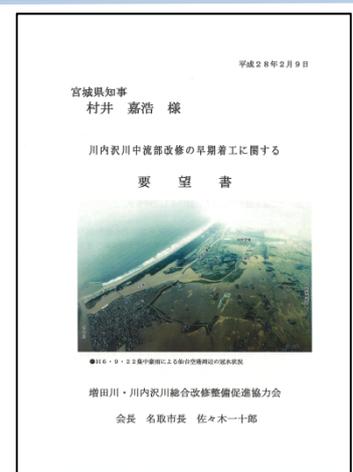
これに対し、①川内沢川については、現在進めている川内沢ダム事業を優先し、流域の治水安全度の向上を図ること、②中流域では JR 東北本線等が横断しており、ダム完成後の着工を目指し、今後も関係機関と調整していくこと、③河川の適切な維持管理を行うことなど、県としての考え方をお示ししました。あわせて、川内沢ダム建設に向けた支援をお願いしました。



名取市長から要望書を受取る県土木部長



増田川・川内沢川総合改修整備促進協会役員の皆様



## 説明会の開催状況について

付替道路のルート計画について、直接生活に影響する住民の皆様へご説明するため、下記のとおり説明会を開催しました。また、今後道路の詳細設計に向け、現地測量や地質調査のために改めて土地に立ち入る必要があることから、各業者が決定次第、ルート計画の説明と併せて関係する地権者の皆様に対する説明会も開催する予定です。

なお、説明会については、下記以外にも事業の進捗にあわせ、随時開催する予定ですので、関係者の皆様方においては事業の趣旨をご理解頂き、何卒ご協力をお願いいたします。

### 説明会の開催状況

- ・平成28年 1月28日 対象：貯水池予定地近隣住民 会場：川内中ノ沢集会所
- ・平成28年 2月 9日 対象：ダム建設予定地区住民 会場：川内中ノ沢集会所
- ・平成28年 4月頃予定 対象：付替道路関係地権者 会場：愛島公民館予定

## 川内沢ダム建設予定地周辺で横坑調査を実施中です

現在、川内沢ダム建設予定地の地質の詳細な状況を把握するため、横坑の掘削作業を実施しております。これは、直接人が入るための高さ2m程度のトンネルを掘削し、露出した岩盤の状況や硬さなどの調査を行うためのものです。

全長で50m程度の掘削を予定しておりますが、堅固な岩盤を狭隘なトンネル内で掘削する必要があることから、機械掘削が困難なため、火薬による発破作業が必要となります。

発破作業時には、安全のため付近の道路を一時的（数分間）に通行止めにするほか、サイレン等による警告を行います。また、発破時には瞬間的な爆発音や振動等が発生しますので、周辺住民の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご協力をお願いいたします。

（予定作業期間 1回目：平成27年12月～平成28年2月、2回目：平成28年4月～6月）



復興加速実感年



創造的復興へ

ステップ・アップ!

宮城県公営キャリアセンター  
「むすびん」

宮城県土木部

●内容についてお気付きの点やご質問等は下記までご連絡ください。

宮城県土木部 河川課 ダム整備班

TEL 022-211-3182 FAX 022-211-3196

E-mail kasen-da@pref.miyagi.jp

宮城県土木部 仙台地方ダム総合事務所 管理第二班

TEL 022-372-2927 FAX 022-375-7535

E-mail sddamk2@pref.miyagi.jp